

秘
農林水産省

4 7 5 1

指標コード							
年産	都道府県	地域センター等	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体
2 0	:	:	:	:	:	:	:

← ← ← 入力方向



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

平成 年産 特定作物統計調査 こんにゃくいも収穫量調査 郵送調査票(経営体用)

この調査は、農林水産省が統計法（平成19年法律第53号）第19条第1項の規定に基づき一般統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対をりませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 までにご封の封筒に入れて返送してください。

- ☆ 調査票の記入に当たっては、鉛筆又はボールペンではっきりと記入してください。
- ☆ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等ありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

名 称 _____

住 所 _____

担当者名 _____

電話番号 _____ F A X 番号 _____

【1】 生産の状況について

1 本年の作付状況について教えてください。
(該当する欄に○印を記入してください。)

1	本年、こんにゃくいもの作付けを行った
2	本年、こんにゃくいもの作付けを行わなかった

→ 【3】 その他に進んでください。

2 1で作付けを行ったとお答えの場合は、本年栽培したこんにゃくいもの栽培面積、本年産の収穫面積、出荷量及び自家消費等について記入してください。

記入上の注意

・ こんにゃく（製品）に加工して直売所等で販売したものは、生いもに換算した重量で記入してください。

・ **栽培面積欄**には出荷の有無に係わらず本年、栽培した全ての面積を記入してください。

・ **収穫面積欄**には本年出荷、販売したものや、自家消費したものを含めたすべての面積を記入してください。
なお、翌年の種芋とする目的で掘りとったものの面積は除いてください。

農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を記入してください。
なお、今後販売する目的で保管しているものも出荷量に含めてください。

自家用、贈答用に利用するものを記入してください。

栽培面積			収穫面積			収穫量	出荷量	自家消費等の量
①	ha	a	②	ha	a	③=④+⑤	④	⑤
	(町)	(反)	(畝)	(町)	(反)	(畝)	kg	kg
:	:	:	:	:	:	:	:	:

注： 出荷量を「俵」、「袋」、「コンテナ」等の数で出荷量を把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。(例：1コンテナ当たり100kgで15コンテナ出荷した場合→1,500kg)

3 2で記入した出荷量について、該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

記入上の注意

- ・ 「消費者へ直接販売」とは、直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などです。
- ・ 「その他」は、加工業者、消費者等へ直接販売、市場、農協以外の集出荷団体及び農協のいずれにも該当しない出荷先の割合を記入してください。なお、〔 〕欄は、その他の出荷のうち、最も多い出荷先を記入してください。

単位：%

	加工業者	消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	合計
こんにゃくいも						〔 〕	100%
	:	:	:	:	:	:	

【2】 作柄及び被害の状況について

- 1 本年産の作柄・被害の状況は、**前年産に比べて**どうでしたか。
(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

	作柄の良否		
	良かった	前年並み	悪かった
こんにゃくいも	①	②	③

	被害の多少		
	少なかった	前年並み	多かった
こんにゃくいも	①	②	③

- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。
〔該当するすべての欄に○印を記入してください。
〔なお、被害の**最も多かった要因に◎印を記入**してください。〕〕

	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
こんにゃくいも	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

【3】 その他

来年以降の作付予定についてお聞きします。
(該当するものに○印を記入してください。)

①	来年以降、こんにゃくいもの作付けを行う予定がある
②	来年以降、こんにゃくいもの作付けを行う予定はない
③	いまのところ未定である

調査はここで終わりです。同封の封筒にて返送ください。ご協力ありがとうございました。